

令和5年度
事業報告書

法人理念

正道明和

人として、正しい道を歩み、人にやさしく、お互いに
成長しつつ、支え合う大切さを忘れない。

目標

信頼と安心を目指し、笑顔のある職場づくり

社会福祉法人 和告福祉会

和告福祉会 令和5年度事業報告

理事長 丸茂千賀子

令和5年度年・新型コロナ感染も5類と緩和されましたが、まだまだ心配は多く対応も難しく苦戦しております

運営の危機に追込まれ、リーフ閉鎖、売却もあり、各施設の人件費も80%以上と、運営も前期はとても厳し状況でした

今年度の目標であった「整理・処理・管理」をすすめ後期、人件費比率も60%を切ることができました。

デイサービスの合併を年明け1月から計画を進め、新年度に向けて運営、管理が出来る様に努め、職員、利用者の笑顔を見る事が出来ました。

また、和久園の利用者100%を目指し、職員一丸となり頑張りました。

和告寮、措置入所も市への要望をすることによ、措置入所につながりました。今後も調整を図り運営強化に努めて6年度も頑張っていきます。

和永荘、和告学園においても、尚一層利用者であふれる施設づくりに努めて参ります。

危機管理については、感染対策委員・非常時対策委員を中心に委員会を開き、各施設ごと全職員の研修に努めました。

また、地域との連携を密にし安心・安全を目標に計画を見直し今後とも法人理念「正道明和」の心を大切に、信頼出来る法人として努力してまいります

令和5年度
本部事業報告

2023年4月1日より
2024年3月31日まで

I. 総括

令和5年度は、令和4年度からの経営改善計画の本格的な実施年度となりました。

リーフ幸町の閉鎖に伴う幸町の物件の売却処分や福祉医療機構コロナ借入金などの影響から増収となったものの人件費等の支出調整により前期は苦しい状況が続いておりましたが、令和6年3月末には前年度同月比較し、単月¥3,000,000-を実現することができ、人件費率60%を下回ることができました。

また、収入面においても養護老人ホームの“いわゆる措置控え”に対しての県内全域の養護老人ホームと県市町村への要望活動や市町村との協議により問題点も明らかとなりました。結果、法人の所轄庁の甲府市の対応は改善され、年度末の3月1日には一度に6名の入所があるなど、法人だけでの努力では改善されない養護老人ホームの入所者確保の問題についても改善の兆しがあり、今養護老人ホームの存続危機にも一端の目処がついたように思われます。

他にも、デイサービスセンター和永荘とデイサービスセンター常和との合併・訪問介護事業所や和告学園(障がい者就労継続支援B型)などのサービスとの連携や経営効率化により、デイサービス部門では収入を落とさず経費の削減、訪問部門・障害部門の増収の体制構築が可能となりました。

結果、3月には全施設の事業活動黒字化が達成されております。

令和6年度には、この成果の様子を7月程度まで注視し、借入金返済スケジュールの見直しに着手し、無理のない返済計画と法人運営の安定化につなげていきます。

法人運営については、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組に努めた。経営組織のガバナンスの強化については、法人本部を中心に、法人全体での内部統制機能の強化を進めてきました。事業運営の透明性の向上、財務規律の強化については、財務諸表を視覚化し現状分析を簡素化することでの各拠点・各事業所での適切な予算管理の推進、取引業者の契約内容見直しや価格設定の妥当性の検証、法令遵守を基にした規則・規程の内部規範の整備に努めました。

人材確保については、外国人技能実習制度を利用し、新たな雇用形態の模索に努めました。

現在は、ネパールからの4名が2年目となり、日本語検定N3合格者3名、初任者研修修了者4名となり、特別養護老人ホームで業務をしています。3年が経過すると特定技能生となりますので、介護福祉士の取得を目指しながら、法人の他のセクションへも異動がかのうとなったため、法人全体の雇用問題についても将来的に発展的な展開が期待できます。

介護職員の処遇改善に向けては、介護人材確保策としてベースアップ加算と処遇改善支援補助金を取得し、更なる処遇の改善を図るとともに、キャリアアップを目指したくなる制度設計を模索しています。福祉ニーズは、地域環境の変化、制度の変遷とともに、取り組む課題も複雑化し、より高い専門性が求められています。こうした背景の下、法人内部の連携、強化を図りながら、地域やそれぞれの拠点の実情に即して、できる取組から確実に実践していくことが重要となっています。事業計画に基づき、令和5年度に取り組んだ重点的な施策は次のようになります。

(8) 安全管理・リスクマネジメント

新型コロナウイルス等の感染症への対応のため感染症対策委員会を開催し、国等の関係機関からの情報の収集や施設、職場での感染予防の徹底に努めました。

また、虐待防止、事故防止、非常時対策の各委員会を開催し、現状の把握、マニュアルの更新を行うとともに、適切な周知・活用方法の検討を行いリスク管理、事前対策、再発防止に努めました。

利用者の人権尊重、プライバシー保護、身体拘束についての法令遵守責任者を配置し、サービス質の改善、維持に努めました。

利用者、利用者家族、職員等からの「職員の不適切なケア報告書等」を通して、職員の不適切なケアの解決、サービスの質の改善を図る仕組み、苦情解決に関する「第三者委員会」、苦情・要望状況への取組内容を職員へ説明するとともに、広く周知に努めました。

(9) 防災・減災対策

災害時の職員の協力体制を図るため、BCP 策定委員会を組織し、法人の BCP の策定をしました。

今後は、BCP をもちいた訓練の実施や見直しをしていきます。

また各事業場で火災や地震の発生を想定した避難訓練を行いました。

定期的な非常通報装置等の点検を実施し、火災報知機、防災設備、消火器が使用できるように努めています。

Ⅲ 事業拠点の重点事業

令和 5 年度は、以下の事業を行いました。

(1) 養護老人ホーム和告寮の経営

(2) 特別養護老人ホーム和久園の経営

(3) 短期入所生活介護和久園(ショートステイ)の経営

(4) 通所介護 和永荘(デイサービス)の経営

(5) 通所介護 常和(デイサービス)の経営

(6) 訪問介護和告ヘルパーステーションの経営

(7) 障害者福祉サービス就労継続支援 B 型事業所 和告学園の経営

令和5年度
事業報告書

自 令和4年 4月 1日
至 令和5年 3月31日

社会福祉法人 和告福祉会
養護老人ホーム 和告寮

令和5年度 事業報告

令和4年度は新型コロナウイルスや措置控えの影響もあり、措置入所者が51名と過去最低の人数と苦しい経営となっておりますが、契約入所からの措置入所という流れを構築した事で令和5年度末には57名まで戻すことができました。令和5年度の目標であった措置入所60名には至りませんでした。行政の養護への措置意識も高まっており、まずは最初の目標である措置入所60名を目標に新年度も取り組んで参りたいと思います。

入所者への処遇面では新型コロナウイルス「5類」への移行もあった中、外部からの訪問行事の再開、面会や外出の緩和、外出レクリエーションの企画など徐々にではありますが以前のような楽しみある、活動的な生活が戻ってきたと感じています。また、地域との交流の場も感染対策を徹底しつつ定期的にもうけ、一緒に楽しい時間が送れたと思います。今後も入所者や地域にとって楽しく生き甲斐のある生活が送れるように、また、職員にとっても働きやすい職場環境を目指し、施設目標である「信頼と安心を目指し、笑顔のある施設」に向かって運営して参りたいと思います。

養護老人ホーム

和告寮

○福祉事務所別
措置入所者状況

令和6年3月31日現在

委託機関	性別		
	男	女	計
甲府市	12	24	36
甲斐市	1	0	1
南アルプス市	5	4	9
韮崎市	0	0	0
甲州市	0	1	1
中央市	0	0	0
市川三郷町	2	0	2

委託機関	性別		
	男	女	計
早川町	0	0	0
山梨市	1	2	3
笛吹市	0	0	0
上野原市	2	0	2
都留市	0	1	1
身延町	2	0	2
合計	25	32	57

○令和5年度 月別在籍者数

性別	月別	R5	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R6	2月	3月	延人員	月平均
		4月									1月				
男		23	23	24	24	23	23	23	23	23	24	24	24	281	23.4
女		28	27	27	27	28	28	27	26	28	27	27	31	331	27.5
個別契約		14	15	17	17	16	18	21	20	18	18	18	15	207	17.2
計		65	65	68	68	67	69	71	69	69	69	69	70	819	68.2

○令和5年度 措置入所者・退所者一覧

入寮者	令和5年 6月	女性 1名
		男性 1名
	7月	女性 1名
	12月	男性 2名
		女性 2名
	令和6年 3月	男性 1名
		女性 5名
計	13人	

退寮者	令和4年 4月	女性 1名
	5月	女性 1名
	7月	男性 1名
	9月	女性 1名
	10月	女性 1名
	11月	男性 1名
	12月	女性 1名
計	7人	

○入退所状況

令和5年度

性別	入退寮別 入寮	退寮				
		死亡	自己都合	長期入院	他施設へ	計
男	4	1	1	0	0	2
女	8	5	0	0	0	5
計	13	6	1	0	0	7

○年齢別表

令和6年3月31日現在

性別 年齢	男	女	計	期間	男	女	計
	101~	0	0		0	15年以上	4
95~100	0	2	2	10年以上15年未満	2	7	9
90~94	0	6	6	5年以上10年未満	9	8	17
85~89	6	6	12	3年以上5年未満	3	4	7
80~84	5	9	14	1年以上3年未満	3	3	6
75~79	6	4	10	1年未満	4	9	13
70~74	6	3	9				
65~69	2	1	3	計	25	32	57
60~64	0	1	1				
60未満	0	0	0	1人当り在所期間	年月	年月	年月
計	25	32	57	(平均)	7-1	5-8	6-4

○入所者の平均年齢

令和6年3月31日現在

性別	男	女	計
最高年齢	89歳	97歳	
最低年齢	66歳	61歳	
平均年齢	78.08歳	83.03歳	81.03歳

○入所者介護保険認定者

令和6年3月31日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
人数	0	0	6	12	8	7	0	3.5

○面会・外泊状況

年度		月別												一年間 合計数
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
R5年度 面会	対象者数	4	4	6	0	3	2	2	4	9	1	4	3	42
	面会者数	5	5	9	0	4	3	3	6	17	2	6	4	64
年度		月別												合計外 泊者数
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
R5年度 外泊	人数	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
	宿泊数	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	
		累計人数	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
		累計泊数	0	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	4

○日常生活の状況

区分 人数		移 動				食 事			排 泄			入 浴				
		全介助	車椅子	杖・歩行器	自立	全介助	一部介助	自立	パット類 オムツ		介助	自立	介護保険サービス	全介助	一部介助	自立
									夜間のみ	一日中						
人 数	5	9	20	38	0	8	64	0	24	21	51	40	0	8	24	
割合(%)	6.9	12.5	27.7	52.7	0	11.1	88.8	0	33.3	29.1	70.8	55.5	0	11.1	33.3	

○年金等受給関係状況(措置入所者)

種別	性別		
	男	女	計
国民年金	12	20	32
厚生年金	7	10	17
障害年金	4	6	10
恩 給	0	0	
共済年金	1	0	0
企業年金	2	3	5
受 給 者 計	26	39	64
法 外 援 護 金	4	1	5

○措置入所者預貯状況

令和5年3月31日現在

貯金額区分	性別		
	男	女	計
10万円以下	2	1	3
10万以上30万未満	1	5	6
30万以上50万未満	4	2	6
50万以上100万未満	5	12	17
100万以上200万未満	3	4	7
200万以上	8	5	13
計	23	29	52
個人別預貯金	最高	9,262,133	
	最低	3,570	
預かり預貯金の総額	総額	86,775,586	
	1人平均	1,668,761	

○令和5年度 入退院状況

番号	性別	入院月日	退院月日	入院施設		診断名	備考
				病院名	診療科		
1	女	入院中	入院中	峡西病院	精神科	統合失調症	
2	男	入院中	7/10	北病院	精神科	統合失調症	
3	男	4/3	5/22	甲府共立病院	腎臓内科	腎不全	
4	男	4/3	4/12	甲府共立病院	整形外科	左槌指変形	
5	女	4/20	8/2	山角病院	精神科	統合失調症	
6	女	4/29	5/6	市立甲府病院	内科	うっ血性心不全	死亡
7	女	5/5	5/24	山梨医大	耳鼻咽喉科	義歯誤嚥	
8	女	5/24	9/6	山角病院	精神科	統合失調症	
9	女	6/1	8/30	山角病院	精神科	統合失調症	
10	男	6/9	7/3	北病院	精神科	統合失調症	
11	男	7/10	7/24	北病院	精神科	統合失調症	
12	男	8/21	8/28	北病院	精神科	統合失調症	
13	男	8/25	9/8	山梨病院	内科	肺炎・胸膜炎	
14	男	9/19	9/25	北病院	精神科	統合失調症	
15	男	10/26	11/2	北病院	精神科	統合失調症	
16	女	11/9	11/15	山梨病院	外科	イレウス疑い	
17	女	12/4	12/7	山梨医大	血液内科	悪性リンパ腫	
18	男	12/22	1/9	北病院	精神科	統合失調症	
19	女	1/30	4/	山角病院	精神科	統合失調症	
20	男	2/5	2/13	北病院	精神科	統合失調症	
21	男	2/5	入院中	山角病院	精神科	統合失調症	
22	女	2/16	3/28	山梨病院	外科	回盲部腫瘍	

令和5年度

●グループ・クラブ活動実施状況

感染予防の為、実施出来なかったクラブもありますが、少しでも日々の生活が楽しく、活動的に過ごせるように取り組んで参りました。集団での活動は、他の入所者とのコミュニケーションの促進、連帯感を養うことも目標としています。

グループ名	参加の状況と反省点	
	対象人員	活動状況
手芸クラブ	-	コロナ感染予防の為、講師不在となり、今年度は実施できませんでした。
華道クラブ	-	コロナ感染予防の為、講師不在となり、今年度は実施できませんでした。
音楽クラブ	15	ソプラノ・アルトの混声二部合唱で編成しており、市民音楽祭・地区文化祭を目標に毎年課題曲を変え練習に励んでいましたが、今年も感染予防の為、出場が出来ませんでした。しかし、12月のクリスマス会で歌を披露することになり、クラブ員にとっては良い刺激になりました。
書道クラブ	15	季節に合わせて、講師の先生にお手本を用意して頂き、個々のレベルに合った課題を選び取り組みました。ふれあい書道展と新田地区文化祭にも出展しました。皆さんとても上達しております。
造形クラブ	15	講師の先生に指導を頂きながら、新田地区文化祭に向けて作品を仕上げ参りました。回を重ねるごとに上達されており、施設内掲示板にも展示来訪者からお褒めの言葉を受けております。
リズムクラブ	45	リズムに合わせて体を使い、楽器を使用し音を奏でています。クリスマス会に向けてハンドベル・カスタネット演奏を練習し、皆さんの前で発表する機会を今年度も作りました。練習は難しく、苦勞されてきましたが、最終的には上手に奏でることが出来たと思います。
生き生きクラブ	20	身体や指先の運動、脳の活性化などを目的としたレクリエーション活動を実施しました。皆さん楽しんで参加することが出来たと思います。
グランドゴルフ ペタンク	15	気候の良い時季に合わせて、寮庭で活動しました。年に2回程でしたが、地域の方も交え、一緒に体を動かすことが出来ました。
園芸クラブ	20	暖かい季節には散水活動や草取り、環境整備を行います。自然に触れ、リフレッシュできる時間になっています。また、一部の入所者が1年を通して季節の野菜栽培に取り組んでおり、沢山の野菜が収穫できました。
機能訓練	30	身体や脳の活性化を促しながら、ADL 低下防止のリハビリや勉強などを行います。残存機能を維持するために、楽しみながらも実践的なリハビリを行いました。
折り紙クラブ	20	2カ月に1回、外部の先生方に来て頂き、その季節折々の作品を楽しくコミュニケーションをとりながら実施出来ました。最初は簡単なものから始め、徐々に難しくなっており、やり甲斐を感じております。

○防災及び安全対策(令和5年度実施状況)

	総合訓練	避難訓練	救助訓練	通報訓練 連絡訓練	消火訓練	教育	防火・予防 管理自主点検
4月 (4/19)						●	4/19 ●
5月 (5/31)		●	●	●		●	5/31 ●
6月 (6/21)						●	6/21 ●
7月 (7/19)						●	7/19 ●
8月 (8/23)						●	8/23 ●
9月 (9/5)		●	●	●		●	9/5 ●
10月 (10/20)						●	10/20 ●
11月 (11/29)	●	●	●	●	●	●	11/29 ●
12月 (12/20)						●	12/20 ●
1月 (1/24)						●	1/24 ●
2月 (2/21)						●	2/21 ●
3月 (3/25)						●	3/25 ●
計	1回	3回	3回	3回	1回	12回	12回

・上記の通り、防災の避難訓練、消火訓練を主体的に、また防災意識の向上を図るために、災害の恐ろしさ、災害への心構えについて学ぶ機会をもうけています。

- ・5/31 夜間想定 of 避難訓練(日中)と炊き出し訓練を実施
- ・9/5 大地震想定 of 避難訓練と炊き出し訓練を実施
- ・11/29 火災想定 of 総合避難訓練と炊き出し訓練を実施

令和5年度年間実施行事

4 月	3	新年度始め 辞令交付式 顔合わせ
	3	和告宮 4月 月例祭(自由参拝)
	5	お花見会・ひな祭り
	11	青空市場
	24	春のレクレーション
	25	青空市場
	27	口腔ケア勉強会
5 月	1	和告宮 5月 月例祭(自由参拝)
	2	柏餅づくり
	9	青空市場
	19	和告宮祭(さつき祭り)
	23	青空市場
	26	4・5月生まれの誕生日会
6 月	1	和告宮 6月 月例祭(自由参拝)
	6	お好み食
	9	グラウンドゴルフ・ペタンク大会
	13	青空市場
	14	食中毒勉強会
	27	青空市場

7 月	3	和告宮 7月 月例祭(自由参拝)	
	3	石鹼づくり	
	4	七夕飾り	
	10	入所者健康診断	
	11	青空市場	
	25	青空市場	
8 月	31	手洗い勉強会	
	1	和告宮 8月月例祭(自由参拝)	
	1	常説寺清掃	
	8	青空市場	
	13	合同慰霊祭・迎え火	
	16	送り火	
	22	青空市場	
	29	夕涼み会	
	9 月	1	和告宮 9月 月例祭(自由参拝)
		12	青空市場
15		甲府市慶祝訪問	
18		敬老会	
26		青空市場	
29		8・9月生まれの誕生日会	

10 月	2	和告宮 10 月 月例祭(自由参拝)	1 月	1	拝賀式、新年の祝膳
	11	寿司バイキング		1	和告宮1月 月例祭(初詣)
	17	青空市場		7	青空市場
	18	和告運動会		10	書初め大会
	27	十三夜団子づくり		17	初笑い会
	29	新田地区文化祭		26	12・1 月生まれの誕生日会
	31	青空市場	28	地域餅つき会	
11 月	1	和告宮 11 月 月例祭(自由参拝)	2 月	1	和告宮 2 月 月例祭(自由参拝)
	2	グラウンドゴルフ・ペタンク大会		2	節分祭
	8	衣類販売		5	入所者健康診断
	14	紅葉狩り		13	青空市場
	15	青空市場		14	バレンタイン
	24	10・11 月生まれの誕生日会		27	青空市場
	28	青空市場			
12 月	1	和告宮 12 月 月例祭(自由参拝)	3 月	1	和告宮 3 月 月例祭(自由参拝)
	12	青空市場		11	青空市場
	13	餅つき会		26	青空市場
	25	クリスマス会		31	2・3 月生まれの誕生日会
	26	青空市場			
	28	正月飾り・注連飾り			
	29	ゆず湯			

上記の行事以外にクラブ活動、清掃活動、機能訓練等を実施し、入所者の皆さまが心身ともに健康に過ごせるよう、楽しい日々が送れるように企画・支援して参りました。

(1) 栄養蛋白等の状況

令和5年度

栄養素別	区分	所要栄養素 (高齢者)	当 寮 実 績	比 較
エネルギー(kcal)		1,538	1,709	(※) +171
蛋白質(g)		55	75,5	+20,5
脂肪(g)		37.5	37	-0,5
カルシウム(mg)		584	675	+91
ビタミンC(mg)		50	101	+51
食塩		8	6,7	-1,3

(2) 食品構成表

令和5年度

食品群別	1人1日当たり 必要量(g)	食品群別	1人1日当たり 必要量(g)
穀米類	272	豆及び豆製品	39,6
砂糖類	10,9	野菜類	296,4
油脂類	6,9	芋類	58,5
牛乳及びその製品	98,1	果実類	78,7
卵類	16,2	海藻類	9,4
魚介類	74,2		
肉類	42,5		

※当寮実績のエネルギーが所要栄養素(高齢者)と比べて+171となっているのは、

和告寮では、若い入所者の割合が多いことが要因となっております。

○食事形態表

令和5年3月31日現在

主食	常食	50	副食	普通	46
	粥食	4		刻み	7
	ミキサー	1		カット	2
	元気アップスープ	8		ミキサー	1

○嗜好調査票

※1は好きではないが食べる

御飯物	好き	嫌い	※1
カレー	55		
混ぜご飯	55		
寿司	55		
丼物	55		
うどん	53	2	
そば	52	3	
ラーメン	54	1	
冷麦	52	3	
冷麺	53	2	
ほうとう	54	1	
パン	55		

おかず	好き	嫌い	※1
じゃがいも	55		
里芋	55		
ひじき	55		
切干大根	55		
たけのこ	54		1
ハス	55		
高野豆腐	55		
ごぼう	55		
豆腐	55		
グラタン	55		
スパゲティ	55		
マカロニ	55		
焼きそば	55		
ビーフン	55		
もずく	55		
長芋	55		
納豆	50	5	

魚	好き	嫌い	※1
鮭	54		1
カレイ	54		1
さば	54		1
銀だら	54		1
うなぎ	54		1
ニジマス	54		1
さんま	54		1
ししゃも	54		1
イワシ	54		1
アジ	54		1

生もの	好き	嫌い	※1
まぐろ	55		
甘えび	55		
ほたて	55		
いくら	55		
えび	55		
イカ	55		
卵	55		
茶碗蒸し	55		
卵豆腐	55		

肉類	好き	嫌い	※1
牛肉	54	1	
豚肉	55		
鶏肉	54		1

○大好きな食べ物

1位:寿司 2位:カレー 3位:納豆

○嫌いな食べ物

辛いもの・人参・サバ・納豆

※利用者の嗜好がその日その日によって変わる事がある為、臨機応変に対応しております

○令和5年度 地域交流行事 実績

新型コロナウイルスが「5類」へと移行する中、体調確認、抗原検査を用いながら感染対策をとりつつ地域合同の行事を企画して参りました。令和4年度に比べると交流の機会が増え、一緒に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

日付	行事名	内容	参加者	人数
令和5年4月3日	ひな祭り会 お花見会	ひな祭りイベント お花見バーベキュー	中村町たんぽぽの会	13名
令和5年4月24日	春のレクリエーション	グラウンドゴルフ ペタンク	中村町たんぽぽの会	11名
令和5年7月3日	石鹼づくり	廃油と苛性ソーダを使用し手作り石鹼を作成	中村町たんぽぽの会 新田地区食生活推進委員	18名
令和5年8月4日	お楽しみ会(水遊び)	金魚すくい 宝探し 水鉄砲	中村町たんぽぽの会 新田地区社会福祉協議会	12名
令和5年8月29日	夕涼み会	スイカ割 盆踊り 怪談話 花火 等	中村町たんぽぽの会	12名
令和5年9月18日	敬老会	敬老祝賀会	中村町たんぽぽの会	18名
令和5年10月18日	和告運動会	玉入れ ダルマ倒し パン食い競争 等	中村町たんぽぽの会	12名
令和5年11月25日	防災講和	地震や火災についての 勉強会	中村町たんぽぽの会	18名
令和5年12月25日	クリスマス会	クリスマスセレモニー 食事会	中村町たんぽぽの会	16名

○地域防災活動

和告寮では災害時に応急活動の支援の提供を新田地区自治会連合会、甲府市と協定を結んでおります。

令和5年11月には新田地区社会福祉協議会より避難受け入れの際に使用する簡易ベッド、令和6年2月には新田町、中村町、桜が丘から地域用備蓄倉庫を用意して頂き、災害時に向けて準備を進めています。

また、地域の防災会議にも定期的に参加させて頂いており、今後の具体的な受け入れ方法を検討しているところです。

まだまだ課題は沢山ありますが、少しでも地域のニーズに応えられるように取り組んで参りたいと思います。。

○赤い羽根共同募金

令和5年度には30万円の補助をいただき、非接触型の体温測定器とポータブル発電機を購入させて頂きました。

体温測定器はまだまだ感染症が不安視される中、来訪者や職員の体温測定に使用させて頂いております。

また、ポータブル発電機は屋外行事や災害時に非常に役に立つ物となっておりますので、今後も有効活用させて頂きたい

と思っております。

誠に感謝いたします。

令和5年度

事業報告

自 令和5年 4月 1日

至 令和6年 3月 31日

社会福祉法人 和告福祉会

和告ヘルパーステーション

令和5年度事業報告

令和5年度は利用者の高齢化、重度化により利用人数の増減が著しく、プランの変更や他事業所との連携を行い利用者を増やそうとしましたが、利用者の利用終了が続き利用人数を伸ばすことが出来なかった年となりました。

そのような中でも、他事業所や職員間での報連相を密に取りターミナルの利用者に必要なサービスの提供や日々の状況の把握をすることができました。

またコロナのクラスター発生時は、サービス予定の変更を行い継続して利用者へのサービス提供に努め、職員・利用者の健康管理と体調観察を行うことができました。

来年度もご利用者の身体状況や精神状況の把握と観察を行い、他事業所など関係者との連携を図り、情報を共有し、より良い支援を行います。

ご利用者一人ひとりに適切なサービスを提供するために、アセス

メント、計画書、モニタリング、カンファレンスを丁寧に行い、高い技術をもってサービスの提供にあたります。

そして訪問介護を通じて、生活の質の向上と自分自身で出来る喜びを感じてもらえるよう来年度も心掛けてまいります。

●職員構成

	施設長	管理者	サービス提供 責任者	訪問介護員	合計
常勤	0人	0人	0人	0人	0人
兼務	0人	1人	1人	14人	16人
非常勤	0人	0人	0人	0人	0人
合計	0人	1人	1人	14人	16人

●延べ利用人数

単位：人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
732	769	685	720	820	901	793	709	714	702	648	937

令和5年度
事業報告書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

社会福祉法人 和告福祉会

デイサービスセンター常和

I.事業所概要

施設の名称及び住所等

事業所名	デイサービスセンター常和
所在地	〒400-0069 山梨県甲府市中村町 4-12
管理者名	風間 千鶴
定員	20名
サービス提供地域	甲府市 新田地区、池田地区、貢川地区、千塚地区 甲斐市 富竹新田、名取、新町、大下条、長塚
サービス提供時間	9時から16時（8月13日、年末年始は休業）

職員の職種、員数

職員の職種、職位	職員数	常勤	非常勤	退職者	兼務等
管理者	1名	1名	0名	0名	1名
生活相談員	2名	2名	0名	0名	2名
看護職員	4名	0名	4名	1名	4名
機能訓練指導員	4名	0名	4名	1名	4名
介護職員	5名	2名	3名	0名	1名
歯科衛生士	1名	0名	1名	0名	

<総括>

平成29年2月の新規開所より7年が経ちました。楽しみを感じながら機能低下防止できるサービス提供に努め、おかげさまで開所からご利用継続されている方も多数在籍されています。10月末から11月にかけてコロナクラスターとなり1週間休業しましたが、ご利用者から再開を喜ばれる声が多く、さらなる感染防止に努め、ご利用者・職員ともに笑顔が絶えない事業所運営に努めて参りました。

II.活動内容

月	創作活動（壁面含む）	行事
4月	兜・鯉のぼり・アヤメ・藤の花	桜のお花見
5月	紫陽花・カタツムリ・虹・カーネーション	庭散歩・和告宮祭
6月	向日葵・七夕飾り	市街地ドライブ
7月	すいか・花火	白玉作り
8月	コスモス	ひまわり畑ドライブ
9月	栗・ススキ・桔梗	敬老お祝い会
10月	イチョウ・キノコ・柿の実	スポーツレクリエーション会
11月	ポインセチア・クリスマスツリー	紅葉ドライブ
12月	折り鶴・扇	ケーキ作り
1月	節分飾り（鬼・お多福・福豆）・写真立て	初笑い会
2月	椿の花・ひな人形	梅のお花ドライブ
3月	桜の花・マフラー・ピーナッツバード	

・毎日ラジオ体操・ストレッチ・リズム体操・口腔体操、週一回（スクワット又は踏み台昇降）、月に一回カラオケなどを実施。

III.利用実績

月	延べ利用人数	稼働日数	平均ご利用者数
4月	304人	20日	15.20
5月	331人	23日	14.39
6月	318人	22日	14.15
7月	319人	21日	15.19
8月	378人	23日	16.43
9月	356人	21日	16.95
10月	307人	20日	15.35
11月	307人	19日	16.15
12月	347人	21日	16.52
1月	325人	20日	16.25
2月	260人	21日	12.38
3月	27人	21日	1.28
合計	3272人	252日	12.98

2月より統合の為のご利用者の移動が始まり4月より利用される事業所は全員無事に決定される。

令和5年度
事業報告書

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

社会福祉法人 和告福祉会
特別養護老人ホーム 和久園

令和5年度 和久園事業報告

和久園では、職員一人々が地域における社会資源の役割を果たすことを念頭に置き、ご利用者のご家族にとって、安心かつ充実した生活を送ることができる施設であるように、日々のサービスの提供とその改善に努めています。

令和5年度においては、新型コロナウイルスも5月から5類になりましたが、まだまだ油断を許しません、6年3月に入って三週間にわたり、クラスターになってしまいましたが、ご利用者も、職員も症状も軽く、重症化する事もなくお陰様で、解除出来ました。稼働数を維持するために、法人内の関連施設から受け入れを強化すると共に、医療機関や外部事業所からの相談案件も受理し新規利用者の受け入れを行っています。

令和5年度の稼働状況です。

空所ベッド	-2,179	【令和4年度 -3,179】
稼働率	90.1%	【令和4年度 86.8%】

入所判定会議では、新規ご利用者の選定に留まらず、各事業所との情報交換や共有、施設ごとの稼働状況等を把握して、法人全体の結束力と稼働数を上げるように取り組んでいます。また、外部からの利用相談もありますので、一つ一つを丁寧に対応して、相談者と施設のお互いが最良の結果を迎えられるように努めています。

面会制限に関しては、ご家族やご関係者のご理解とご協力のもと、何らトラブルなく継続できています。しかし、ご家族の中には県外の在住者がいるため、何年も面会ができずにいる方がいます。電話やメール、写真を添えた手紙等で、細やかな連絡を欠かすことなく行って、ご家族へ安心の提供と、施設に対する信頼関係の構築に向けての対応を行っておりましたが、ようやく少しずつ面会制限を緩和の方向で進んでおります。

ご利用者が施設で生活するにあたり、喜びや楽しみ、安心と安全をいかに提供できるかが、社会福祉施設に課せられた責務だと捉えています

和告福社会の職員が一丸となって、法人に関わる全ての人々が笑顔で満ち溢れた生活を送れるように、日々邁進していく所存です。

特別養護老人ホーム 和久園
施設長 望月 由紀子

1. 利用状況

令和6年3月31日現在

機 関	男	女	計
甲府市	5	27	32
甲斐市	1	4	5
山梨市	0	1	1
南アルプス市	1	0	1
中央市	0	2	2
富士川町	0	1	1
笛吹市	1	3	4
都留市	1	1	2
北杜市	0	2	2
昭和町	0	1	1
計	9	42	51

2. 月別利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
男	13	13	14	13	14	13	11	10	9	9	8	9	136
女	37	39	40	40	41	42	41	42	42	41	41	42	488
計	50	52	54	53	55	55	52	52	51	50	49	51	624

3. 介護度別利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護1													
介護2	1	1	1	1									
介護3	9	10	10	10	10	11	10	11	8	8	8	7	98
介護4	21	21	22	24	23	23	20	20	21	22	21	21	220
介護5	21	22	22	22	22	21	22	21	21	20	22	22	269
平均	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2	4.3	4.3	

4. ショートステイ利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護3	5	5	5	3	4	5	6	6	7	6	8	9	69
介護4	4	5	5	5	4	4	4	3	3	3	3	3	46
介護5	2	1	0	0	0	1	1	1	2	2	2	2	14
延日数	300	285	204	213	213	248	301	265	304	296	311	346	3286

5. 利用者年齢別表

令和6年3月31日現在

年 齡	男	女	計
100～	0	0	0
95～99	1	9	10
90～94	1	14	15
85～89	1	11	12
80～84	3	6	9
75～79	1	1	2
70～74	1	1	2
65～69	0	0	0
60～64	0	0	0
60歳未満	1	0	1
計	9	42	51

平均年齢

87.7 歳

6. 利用者在園期間表

令和6年3月31日現在

期 間	男	女	計
15年以上	0	1	1
10年以上15年未満	1	0	1
5年以上10年未満	2	10	12
3年以上5年未満	0	8	8
1年以上3年未満	4	11	15
1年未満	2	12	14
計	9	42	51

平均在園期間

3年 8か月

7. 月別待機者数

毎月末日現在

月	4	5	6	3	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規申込	4	1	4	2	6	3	4	2	5	0	9	3	43
待機者数	58	53	54	50	60	66	69	69	72	70	80	80	

8. 令和5年度 入院状況 和久園医務室

NO	性別	入院年月日	退院年月日	入院医療機関	備考
1	女	4月15日	4月22日	白根徳洲会	
2	女	4月26日	5月18日	甲府共立	
3	女	5月19日	5月30日	白根徳洲会	
4	女	5月30日	6月5日	山梨医大	
5	女	7月3日		山梨病院	療養型施設へ移動
6	女	7月3日	7月21日	白根徳洲会	
7	男	7月20日		白根徳洲会	8月16日死亡
8	女	8月10日	8月22日	白根徳洲会	
9	男	8月30日		城南病院	9月15日死亡
10	女	9月14日		白根徳洲会	療養型施設へ移動
11	女	11月20日		県立中央病院	長期入院の為退所
12	男	11月22日		山梨病院	11月28日死亡
13	男	1月4日	1月16日	県立中央病院	
14	女	1月17日	1月29日	県立中央病院	
15	女	2月10日	2月19日	甲府市立病院	
16	女	2月16日		甲府共立病院	

9. 会議報告

会議名	実施日時	内容	参加者
職員会議	4/12(水)14:00~	業務打ち合わせ・連絡	全職員・理事長出席
	5/10(水)14:30~		全職員・理事長出席
	6/7(水)14:00~	課題検討	全職員・理事長出席
	7/5(水)14:00~		全職員・理事長出席
	8/9(水)14:00~	稼働状況報告	全職員・理事長出席
	9/6(水)14:00~		全職員
	10/4(水)14:00~	研修報告	全職員
	11/4(水)14:00~		全職員
	12/6(水)14:00~		全職員・理事長出席
	1/10(水)14:00~		全職員
	2/7(水)14:00~		全職員
	3/6(水)		コロナの為中止
リーダー会議	2/19(月)14:00~	夜勤の利用者の対応と 4月から2名職員和久園へ移動	施設長・管理補・相談員
	3/28(月)14:00~	4月~夜勤1名増 業務スタンスについて確認	ケアマネ・各リーダー
	各ユニット 毎に会議実施	業務打ち合わせ・連絡 その他申し送り	ユニットリーダー 各ユニット介護員
ご利用者担当者 会議	ご利用者ごとに 違っている	何か問題・変更 出たら会議	相談員 ケアマネ 看護師 栄養士 各リーダー
入所判定会議	第1(木)14:00~	稼働状況報告 入所候補者選定 優先入所採点検討 各事業所報告	第三者 施設長 管理者 相談員 ケアマネ 看護師 栄養士 各事業所代表
衛生委員会会議	月1回 (第4木曜日) 15:00~	労働者 健康障害の防止 労使一体となって 調査審議	産業医 衛生管理者 会社側 労働者側

10. 研修報告

研修名	内・外	実施回数	
新任職員研修	内部	随時	8/9(水) 介護員2名 看護職員1名
感染症研修	内部	年2回以上	6/7(水)・12/6(水) 全職員
身体拘束研修	内部	年2回以上	8/9(水)・1/10(水) 全職員
事故防止研修	内部	年2回以上	5/11(木)・9/5(水) 全職員
虐待防止研修	内部	年2回以上	5/10(水)・11/8(金) 全職員
介護職員 スキルアップセミナー	外部	随時	9/15(金)・10/20(金)・11/24(金)・1/19(金) 介護員 4名
認知症 基礎知識	外部	随時	11/29(水)・12/19(火) 介護員 1名
特定給食施設 等全体研修	オンライン	随時	3/12(火) 栄養士 1名
苦情解決事業 研修会	外部	随時	8/7(月) 生活相談員 1名
高齢者権利擁護 等事例検討会	外部	随時	12/8(金) 生活相談員 1名
認知症 介護基礎研修	オンライン	随時	1/25(木)・1/26(金)・1/31(水)・2/2(金)・2/5(月) 2/6(火)・2/14(水)・3/29(金) 介護員8名 各1日研修

11. 年間行事

4月	辞令交付式 誕生日会 職員腰痛問診 散歩(和永荘園庭) 37名参加	10月	誕生日会 ハロウィンパーティー 散歩(和永荘園庭) 41名参加 理事長と告ちゃんの腹話術 42名 コロナワクチン接種
5月	誕生日会 端午の節句 和告宮祭	11月	誕生日会 インフルエンザ予防接種 職員腰痛問診 理事長と告ちゃんの腹話術 44名
6月	誕生日会 コロナワクチン接種	12月	誕生日会 クリスマス会 年末大掃除
7月	誕生日会 七夕祭り 利用者健康診断(総合)	1月	新年拝賀式 誕生日会 正月遊び・七草粥 職員健康診断(総合)
8月	誕生日会 盆供養慰霊祭	2月	誕生日会 節分 理事長と告ちゃんの腹話術 46名
9月	誕生日会 慶祝訪問(山梨県・甲府市) 理容組合慰問 54名利用 敬老会 体調の良い利用者全員 理事長と告ちゃんの腹話術 42名	3月	コロナのクラスターで行事等中止

5年度は行事も実施、施設の周りを外出・理事長と告ちゃんの腹話術等、職員が見守りをしながら寄り添い体調の変化に気づき、早期発見し、一日でも長く生活できるよう、職員一丸となって努めてま

令和5年度 デイサービスセンター和永荘

事業報告

I.事業所概要

施設の名称及び住所等

事業所名	デイサービスセンター和永荘
所在地	〒400-0069 山梨県甲府市中村町 11-18
管理者名	上田 美香
定員	50 名
サービス提供地域	山梨県 中北地域(甲府市、甲斐市)
サービス提供時間	8:30～16:30(年末年始は休業)

職員の職種、員数

職員の職種、職位	職員数	常勤	非常勤	退職者	兼務等
管理者	1 名	1 名	0 名	0 名	
生活相談員	3 名	3 名	0 名	0 名	3 名
看護職員	2 名	2 名	0 名	0 名	2 名
機能訓練指導員	2 名	2 名	0 名	0 名	2 名
介護職員	9 名	4 名	5 名	0 名	4 名
歯科衛生士	1 名	0 名	1 名	0 名	
栄養士	1 名	1 名	0 名	0 名	
調理員	2 名	0 名	2 名	0 名	
事務員	1 名	1 名	0 名	0 名	1 名
運転手	1 名	0 名	3 名	1 名	

〈総括〉

法人基本理念のもと、敬老愛護、全ての困っている高齢者の為に、他にない価値のあるサービスの実現強化、職員資質の向上への取り組みと職場環境の改善に努めた結果、今年度は離職者も無く、サービスの質の向上にもつながりました。

3月末～デイサービスセンター常和との事業統合による経営改善を実施しました。

結果昨年同月比 23.4%増員の月間延べ利用者数 1060 名となりました。これは、過去 5 年間でも最高の利用者数であり、令和 6 年度の最高のスタートに繋がったと感じます。

現在も、毎月 1,000 名超のご利用者数のペースは維持されております。

また、職員の働く環境整備、ストレスチェックにより、令和 5 年度も離職者 0 を達成することができました。今後とも、増加するご利用者に対し、施設利用を楽しみをもって継続していただけるように、職員の資質の維持向上に努め、レクリエーションやリハビリテーションの強化を図ります。

〈満足度の高いサービスと安定経営の両立〉

① 他にない、価値のあるサービスの充実強化

- ・中庭の整備、美化活動に取り組み、散歩の楽しみや屋外での食事などのサービスを提供しました。
- ・職員へ毎月のストレスチェックと虐待防止に関するアンケート等を実施しました。

② 新型コロナウイルス感染症対策の強化

- ・テーブルにパネルを設置し、安心して過ごせる環境の整備をしました。
- ・高原検査キッドの配備をし、疑いがあれば速やかな検査を実施しました。
- ・様々な補助金などを利用し、環境整備や物品の購入を行いました。

(1) 法人研修

7月	日赤 救急救命法実践研修	月	
----	--------------	---	--

※コロナウイルス感染症流行に伴い全面中止

(2) 施設内研修

4月	介護の基本（緊急時の対応）	10月	防災（火災一般）
7月	虐待防止	12月	認知症について
8月	防災（水災害）	1月	事故防止
9月	感染症防止	3月	感染症防止（コロナ対策）

※議題について職員同士で積極的な意見交換を行い、介護理念の確立、介護技術の向上に努めた。

(3) 余暇活動

月	行事食	その他の余暇活動
4月	春のお花見弁当	庭の桜にてお花見
5月	端午の節句プレートランチ	端午の節句（手工芸・歌）
6月	梅雨に負けないご長寿御膳	室内で出来る運動、ゲーム
7月	七夕プレートランチ	七夕短冊作り
8月	夏バテ防止御膳	盆踊り
9月	祝敬老弁当	敬老会
10月	ガンバレ運動会弁当	運動会
11月	紅葉狩り弁当(屋外)	季節の移り変わりを見る・紅葉狩り
12月	クリスマスプレートランチ	クリスマス会
1月	お椀御膳	新年会（新年の抱負）

2月	節分御膳	節分(豆まき)
3月	ひな祭りプレートランチ	ひなまつり(手工芸・歌)

- ・随時、季節に応じた行事を計画し実施した。その他、誕生日会、歌の会を行いました。
- ・季節に応じたお菓子作り等、料理レクを行いました。
- ・カラオケ機器を利用し、随時、カラオケ、体操を行いました。

(4) その他の活動

①介護福祉士養成機関実習生の受入れ

令和5年9月 山梨大学 2名

3.利用実績

年月	利用人数	稼働日数	平均ご利用者数	昨年度同月	増減
令和5年4月	793	30	26.43	865	-72
令和5年5月	813	31	26.23	886	-73
令和5年6月	818	30	27.27	849	-31
令和5年7月	843	31	27.19	806	37
令和5年8月	796	13	25.68	322	474
令和5年9月	866	30	28.87	785	81
令和5年10月	796	31	25.68	834	-38
令和5年11月	809	30	26.97	814	-5
令和5年12月	812	29	27.7	820	-8
令和6年1月	736	28	26.29	399	337
令和6年2月	787	28	27.14	725	62
令和6年3月	1060	31	34.19	859	201
合計	9929	331	26.88	8964	965

※昨年度に比べ延べ利用人数は +965名の増減がありました。

平均稼働率は、前年度に比べ+10.77%の増減がありました。

令和5年度

事業報告書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

社会福祉法人和告福祉会

障害福祉サービス 就労継続支援 B 型事業

和告学園

事業報告書

令和5年度 社会福祉法人和告福祉会
障害福祉サービス 就労継続支援 B 型事業 和告学園

就労継続支援 B 型事業について

和告学園は通常の事業所に雇用されることが困難な就労経験のある障害のある方に対し、生産活動などの機会の提供、知識および能力の向上のために必要な訓練などを行う障害福祉サービスの就労継続支援 B 型事業所である。このサービスを通じて生産活動や就労に必要な知識や能力が高まった方は、就労継続支援(A型)や一般就労への移行を目指し、事業所もその移行への支援を提供する。

就労訓練

・家事代行・買い物代行サービス

高齢者施設の洗濯や除菌・シーツ交換作業を中心に、お客様のニーズをとらえたサービス内容で、お客様から感謝のお声を頂いている。介護職員補助を目的とした作業内容を訓練とし、お客様の洗濯や、居室でベッドのマットレス・カバー・枕等の除菌作業、シーツ交換を行っている。洗濯代行作業での洗濯物を洗う・干す・畳むという一連の作業は生活していく上でも必要な為、自立訓練の一環にもなっている。

シーツ交換作業においては、お客様の居室は一人一人様子が違い、気を遣いながらの作業で障がい者が苦手とする「その場に応じた作業」が発生する為技能習得には時間がかかっているが確実に身につけている。

決められた時間内で効率良く作業を行う事で、見通しを立て順序良く作業をする事が身につけている。

買い物代行についてもお客様の要望に沿った商品選びや金銭管理を身に着ける訓練を行っている。利用者が商品リストにマーカーでチェックをする事で、どのような買い物内容か把握する事ができ、リストを確認する習慣が身に付き、買い忘れ等防ぐ事が出来ている。

また、つり銭の計算は必ず利用者2名で行うようにし、ダブルチェックで計算ミスが無いようにしている。

買い物代行については人員不足の為、5年度の中頃より作業をお休みしている。

・カフェレストラン営業

デイサービスへの食事や、高齢者施設の喫茶室の委託を受けており、テーブル拭きや除菌等の掃除や調理補助、洗い物、販売用の菓子袋詰め等行っている。喫茶室の運営では入所者の方へお菓子や飲み物の販売も行っており簡単な接客等も行っている。

掃除等、基本的な作業から専門性の高い作業まで対応している。調理補助など生活していく上で必要なスキルなども身に着き、自立に向けた訓練となっている。

また、イベントへの出店等でキッチンカーの運営も行っており、準備やセッティング、オーダー取り、調理、片付けまで一連の作業を覚え、作業を行う。準備から片付けまで、自ら計画を立て作業を行う事で自主性を高め自立に向けた支援を行っている。

お客様や地域の方との交流にもつながり、会話やコミュニケーションの向上に繋がっている。

・外販売

月に2回青空市場を行い、お客様への接客販売や品出し、発注等の商売のシステムを理解し、収益など計算しながら、販売活動を行っている。

青空市場は今年度で終了となり、来年度は外出支援サービスとしての提供を行う予定。

利用状況

新規利用開始者1名、退所者1名となっており、長期入院から退院され、社会復帰に向けて利用を開始された。

退所された方は長期で入院が必要となり退所された。

利用者の傾向として、若年の利用者は早期に就労訓練が身についていく反面、年配かつ通所期間の長い利用者は多くなっており、「就労訓練の場」としての側面が薄れ、「働くことを通した居場所」の側面が色濃くなっている。

それぞれ目的の異なる利用者であるが、利用者自身が通所する意味合いや目的がしっかりと自覚でき、そのことに向けて前進できるために、どういった支援が必要なのかを考え、次年度の取り組みに反映させていく必要がある。

年間利用者数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	6名	6名	5名	5名	5名	5名	5名	5名	6名	6名	6名	6名
	67	83	73	76	81	77	68	59	67	69	72	76

3月31日現在

男性 2名

女性 4名

精神障害 5名

知的障害 1名

年間活動

令和5年度はコロナウイルス感染対策として各イベントなど人が集まる行為を自粛した為、イベント催事が中止となり、外へ出る機会が無くなった。限られた範囲での活動となった。

時期	活動内容	会場
4月	和告寮 お花見	和告寮
5月	和告寮 お誕生日会食事提供 和告宮祭	和告寮
6月		
7月	和告寮 お誕生日会食事提供	和告寮
8月	和告寮 夕涼み会 デイサービスセンター常和 お食事会	和告寮
9月	和告寮 お誕生日会食事提供	和告寮
10月		
11月	和告寮 お誕生日会食事提供 常説寺様 キッチンカーイベント販売	和告寮 甲斐市吉沢ふれあい館
12月		
1月	和告寮 お誕生日会食事提供	和告寮
2月		
3月	和告寮 お誕生日会食事提供	和告寮

実習生受け入れ

5月 山梨県立わかば支援学校 6日間 1名(女性)

体験者受け入れ

1月 相談室あんず 男性1名

12月 甲府市基幹センター 男性1名

送迎実績

送迎先

竜王駅 1名

甲斐市富竹新田 1名

以上